

## 学校教育努力点の取り組み

主体的に学ぶ高田っ子の育成  
～自分で選ぶ場、自分で決める場のある学習を通して～

どの学年の取り組みにも共通しているのは、「自分に合った方法を自分で選んで」「自分で決めためあてに向かって」という点です。今年度の学校教育努力点では、教師が指示をするだけの学習ではなく、児童の興味や関心、学習ペースや習熟度に合わせて「自分が学びたいことと学び方を自分で決められる児童」を目指して取り組んでいます。教師は、児童の学びの伴走者になるように、授業の進め方を工夫して実践を進めています。

### 4年 理科「電池のはたらき」

電池のはたらきについて、何を使ってどんなことを確かめたいのかによって、グループに分かれて実験をしました。グループ別に予想を立てた後、どうやって確かめたら良いかを相談しながら、実験する姿が見られました。



### ひまわり 総合「元気になるご飯」

給食の献立にある食材に、どんな栄養や役割があるか調べる活動の中で、自分に合った調べ方を選んで学習しました。食材の絵を見て選んだり、五十音順で探したりして、自分に合った学習の方法を見付けようとする姿が見られました。

### 6年 体育「マット運動」

自分の課題にあった練習方法を自分で選択し、倒立や倒立前転などの技に挑戦しました。自分の課題を見付けるために、タブレットで動画を撮ったり、技のポイントを細かく振り返ったりしながら、技の習得を目指していました。同じ練習方法を選んだ友達と声を掛け合いながら、練習に取り組む姿が見られました。



### 5年 算数「合同な図形」

合同な図形の対応する頂点や辺、角を調べたり、三角形や四角形が合同といえるかどうかについて考えたりする学習で、自分が分かりやすい方法や、取り組みたい練習量を選んで進めました。自分が立てためあてが達成できたかどうかを振り返ることで、次の授業に向けてめあてを決めたり、次に取り組みたい学習方法を選んだりする姿が見られました。

## 1年 算数「ひきざん(1)」

学級全体で、 $8-3$ のひき算の問題に取り組んだ後、プリント学習かタブレット学習かを自分で選ぶ「わくわく算数タイム」を行いました。子どもたちは自分で学習方法を選ぶことで、主体的に学習に取り組みました。特に、プリント学習では、子ども同士が自然に声を掛け合ったり、問題の内容について話し合ったりする姿も見られました。



## 2年 体育「ボール落としゲーム」

チームや学級全体での練習とは別に、個人で練習する時間を設けました。学習カードを基に、自分の課題に合った練習方法を選択することで、子どもたちは意欲的に練習を行い、その成果をゲームで発揮していました。最後に、学習カードを使って振り返りをするので、次時の目標や練習方法について、チームで話し合う姿も見られました。



## 3年 算数「あまりのあるわり算」

まず、子どもたちは「発見プリント」の問題を解くことで、自分の苦手なところ(課題)を見つけることができました。次に、「メニューシート」から自分の課題に合った学習を選択していきました。自分の課題や学び方を選択した子どもたちは、自分のペースで学習を進めながら、あまりのあるわり算の計算や問題を意欲的に解いていきました。



## 2年 体育「にんじゃごっこ」

忍者の修行をするために「いどう」「とび」「うごき」といった3つの活動の場を設定しました。子どもたちは、それぞれの活動の場で、自分の好きな運動を選択し、自分でめあてを決めて運動しました。運動後、グループで話し合い、友達の助言を参考にしながら、自分の活動を振り返ることで、より生き生きと運動する姿も見られました。



## 5年 算数「面積」

全体の場で、三角形の面積の公式を導き出した子どもたちは、適応問題に取り組みました。確認小テストを行った後、計算ドリルやキュービナ、プリントの中から自分の能力や進度にあった学習内容を選択し、意欲的に問題を解いていきました。また、学習形態を友達と一緒にやることを選択した子どもたちは、分からないところを聞き合うなど、友達と協働的に学ぶ姿も見られました。





## 2年 国語「おもしろいものを、見つけたよ」

自分が見つけたものの様子が詳しく伝わる文章を書くために、子どもたちは、「メモを書く」→「組み立て表を作る」→「文章に書く」といった学習活動の中から、自分の進度に合わせて、今日行う活動を決めていきました。同じ活動をする子が集まって、ロイロノートを使いながら、友達と相談しながら、意欲的に学習を進めていきました。

## 6年 体育「とび箱運動」

台上前転と発展技の伸膝台上前転を自分で選択し、練習しました。自分のできていない課題を見付けるために、ペアで動画を撮影し、ロイロノートを使って、見本と見比べることで、自分の動きを確認しました。自分の課題がはっきり分かった子どもたちは、自分で練習方法を選択し、より安定した技になるように進んで練習に取り組みました。



## 1年 算数「ひきざん(2)」

くり下がりのあるひき算の仕方を全員で確認した後に、 $15 - 6$ の計算を各自で行い、その結果を基に、自分に合った学習プリントを選択する「わくわく算数タイム」を行いました。どの子も自分のペースで問題に取り組み、自分で答え合わせをしていきました。できた子は、さらに、タブレットのキュビナから自分の合ったコースを選んで、ひき算の問題を意欲的に取り組んでいました。

## 4年 理科「ものの温度と体積」

ものを温めたり冷やしたりしたときの体積の変化を調べるため、水、空気、金属の中から一番調べたいものをグループで選びました。自分で課題(マイ問い)を決め、予想を立てた後、どうやって確かめたら良いかを相談しながら、実験の準備をしました。子どもたちは、マイ問いを確かめるために、意欲的に実験に取り組んでいました。

